

## 平成30年度第1回成田市社会教育委員会会議概要

- 1 開催日時 平成30年7月11日(水) 午後3時～午後4時30分
- 2 開催場所 成田市役所 議会棟3階 執行部控室
- 3 出席者 (委員) 金子亨委員, 湯浅美智子委員, 多田初枝委員, 日暮健委員  
石川和信委員, 鈴木隆英委員, 松岡薫委員, 大木香委員
- (事務局) 関川教育長  
宮崎教育部長, 神山教育部参事  
神崎生涯学習課長, 丸副参事, 成毛社会教育係長,  
小野寺青少年教育係長, 寺里文化財係長, 木内主査

### 4 議事

- (1) 委員長及び副委員長の選出について
- (2) 平成29年度事業実績及び30年度事業の概要について
- (3) 生涯学習課所管事業における課題について
- (4) その他

### 5 会議の内容

- (1) 委員長・副委員長の選出については、委員の互選により、委員長に日暮委員、副委員長に村島委員を選出した。
- (2) 平成29年度事業実績及び30年度事業の概要について、事務局から説明して承認された。
- (3) 明治大学・成田社会人大学について、20代から50代の受講生を増やしていく方策について事務局から意見を求めた。
- (4) 平成29年度視察研修の結果及び印旛郡市社会教育振興大会について、説明した。

### 《発言要旨》

#### (3) について

##### ① 質疑

委員：明治大学・成田社会人大学では、託児は設けているのか。

事務局：託児は設けてはいない。

委員：受講生は固定化されているのか。何割くらいがリピーターなのか。

事務局：3割程度が新規の受講者で、その他がリピーターとなっている。固定化されている。

委員：何年も固定化されているようなら、新しい受講者の開拓は必要だと思う。

委員：明治大学と成田市役所のどちらで受講するのか。

事務局：市役所で受講する。

委員：開催時間は午後か。

事務局：そのとおりである。

委員：各課程に公開講座を設けているようだが、誰でも受講できるのか。

事務局：誰でも受講可能である。

委員：これはチャンスであると思う。これを契機に次年度受講しようと思う人がいると思う。

## ②委員からの意見

- ・若い受講者を増やす目的でオリンピック・パラリンピックをテーマにした課程を設けたとのことだが、オリンピックとの関わりを持つフィールドワークや世界選手権等の大きな大会時にはボランティアとして活動するなどの、モチベーションを高める具体的な取り組みをしないと、人を集めることは難しいのではないか。
- ・私の会社においても人を集めることに対して大変苦慮している。生涯学習課の若い職員の方々が参加したいと思うような運営が必要である。
- ・各課程のテーマは、自分なら全て受講してみたいと思う。非常に良いと思う。
- ・社会人大学の受講生の年齢構成に偏りがあるとのことだが、社会全体の人口構成も変わりつつある。60代、70代は中核を担う年代であるので、むしろその年代が参加しているということは喜ばしいことである。
- ・保育の体制が整っていると、20代、30代、40代の子育て世代が参加者しやすくなる。
- ・若い世代は日中の参加が難しいと思う。夜に開催するなど、時間帯も考慮したほうがよいのではないか。
- ・受講料1万円を払って、全講義を受ける仕組みとのことだが、子育て世代が全ての講義を受講するのは時間的に難しいので、1回千円というような申し込み方法もよいのではないか。
- ・連続講義だと参加者は少ないと思う。
- ・広報だけではなく、ホームページの活用など、周知についても工夫が必要である。
- ・私の職場でも市民公開講座を開催したことがあるが、やはり主たる参加者は、明治大学・成田社会人大学と同様にシニア世代である。
- ・数年間受講することにより修学士などの称号が授与されるということは、市としても継続した受講を念頭に置いていると思う。
- ・40代、50代は自分が大学の市民講座を受講するよりも、自分の子どもを大学に入学させることに一生懸命である。若い世代を増やすためには、事業のフレームを変える必要がある。
- ・社会人大学などの講座においても、会場を設けた座学ではなく、遠隔の時代であると思うので、オンデマンドやeラーニングなどの取り組みをすると、若い世代が増えるかもしれない。
- ・自身の仕事においても、お客様に同様のアンケートを実施した経験がある。年代によって、興味が全く違うので、一つのテーマで様々な年代を集めるのは難しいと思う。また、子育て世代の回答では、お金に余裕がないので自分のことは後回しにしているという内容が一番多かった。受講の仕方、内容などを見直してみると、若い

世代の受講も多くなるのではないか。

- ・講義の回数が10回というのは、受講にあたって敷居の高さも感じるので、講義の回数を減らすだけでも、受講しよう思うかもしれない。

(4) について

①委員からの意見

- ・昨年度、視察を行った武蔵野プレイスは、とても立地条件が良かったということと、若い人が多いということが印象に残っている。駅から近いところに立地しているところが成田とは違う。

## 6 傍聴

0名